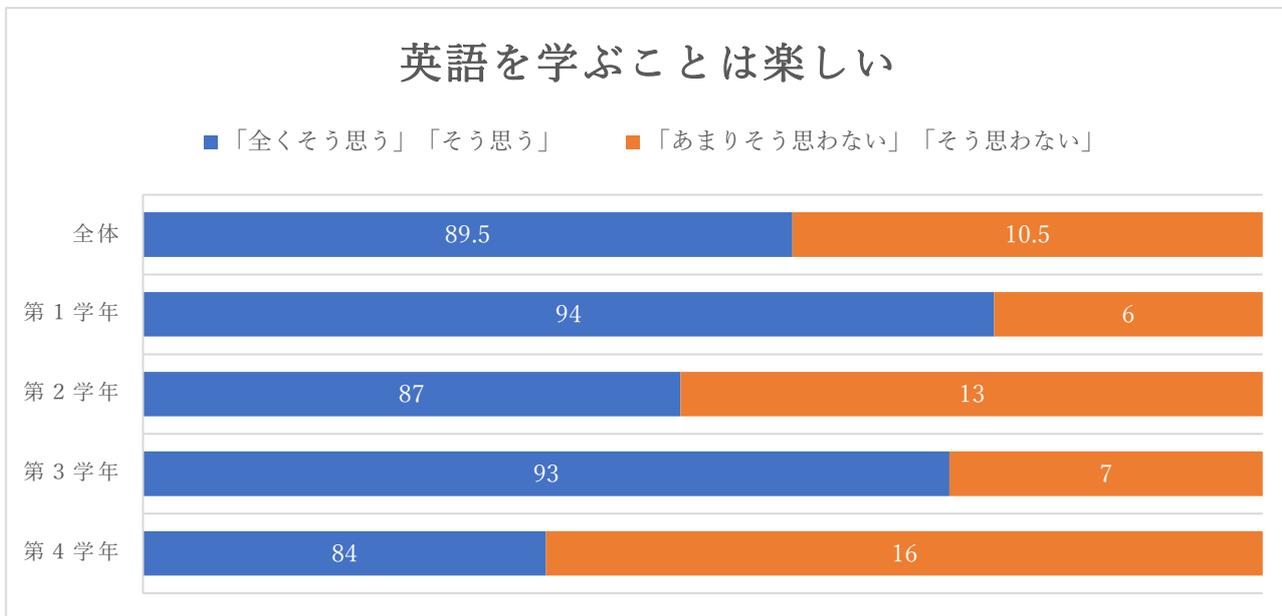


令和5年度 特別の教育課程の実施状況等について

1 自己評価結果

令和5年度1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語を学ぶことは楽しい」という質問に対し、「全くそう思う」、「そう思う」と回答した児童は、全体の89%でした。前年度の81%を大きく上回る結果となりました。



2 学校関係者評価結果

令和5年度に行った保護者向けのアンケートでは、「子どもは英語活動の時間を楽しみにしている」という質問に対して、「全くそう思う、そう思う」と回答した保護者は、全体の84%でした。これは、前年度の80%をわずかに上回る結果となりました。



3 まとめ

資料1、2の結果から、本校の89%の児童は、日々の英語活動を通じて英語に親しみ、楽しみながら学ぶことができていること、84%の保護者もそれを実感していることが分かります。また、令和5年度の結果が前年度を上回ったことを受け、岡崎市が目指す「英語でコミュニケーションを図るおかしきっ子」の育成に繋がっていくように、今後も英語に親しみ、自分の思いや考えを伝え合える児童を目指し、英語活動の充実を図っていきたいと考えています。